



がんサロン「ゆい」



＜がん患者さんと家族の交流会＞

● 講話「がんと分かったときからの緩和ケア」2月22(水) 緩和ケア認定看護師の中條庸子さん

「緩和ケアとは?」「緩和ケアチームの活動」などのお話をしていただいた後、講師と参加者で交流をしました。参加者は緩和ケアの実際と願いを強く話されていました。今後、医療の現場、生活の現場での緩和ケアの連携が課題であることがわかりました。



タオル帽子を作る会 2月14日(火)

大賑わいの会場で、時間いっぱい手と口を動かし、交流しながら全員作り上げることができました。

＜参加した人の感想＞

- ・思ったより簡単にできて、続けられそうです。入院中の気晴らしになりました。楽しかったです。(20歳以下 入院)
- ・ずっと参加したかったので本当に良かった。来月も参加したいです。(40歳 外来)
- ・とても面白かったです。先生方が大好きになりました。ありがとうございます(40代 付き添い)
- ・元気になるために参加しました。穏やかな時間をすごせました。(40代 その他)
- ・楽しく参加しました。作る楽しさを感じ、創作意欲が湧きました。(50代 外来)
- ・とても楽しかったです。(50代 その他)



- ・帽子が出来上がりうれしかったです(60代 入院中)
- ・とても楽しく作れました。また伺いたいと思います。(60代 外来)(60代 外来)(60代 付き添い)
- ・素敵な帽子作れてよかった。(60代 その他)
- ・とても楽しかったです。下手ですが、気分転換になりました。(70代 入院)
- ・短い時間で帽子ができました。指導が良かったのでスムーズに行きました。(70代 外来)
- ・寝る時、重宝します。また暑くなった時には必需品になりそうで、おかげさまで楽しくいいものを教わりました。(70代 付き添い)

● 治療中のアピランス(外見)ケア 2月20日(月)



参加者の困りごと、聴きたいことを中心に、素肌をいたわる化粧品の選び方、手や爪の保護、唇をラップで覆いしっかりとさせるなどお手入れ方法を学びました。また眉の描き方の体験はお互いに表情も緩み、暖かい感覚に包まれました。

● 乳がんサロン 2月16日(火)

乳がん治療に力を注いだ医師の物語「希望のチカラ」を上映しました。

鑑賞後、お互いの経験を語り合う中で、「自分の気持ちが楽になった」という話が聞かれました。

＜「がん患者会・サロン ネットワークみやぎ」交流会＞

第2回交流会 2月10日

「がん患者会・サロン ネットワークみやぎ」は、「がんになっても自分らしく生きることのできる宮城県」をめざし、情報共有と患者支援体制の構築の活動をしています。(事務局、宮城県対がん協会)

今回は「ピアサポート活動は必要か?」と題し、県保健福祉部疾病対策室がん対策班、病院のがん相談支援センター(大崎市民病院・石巻赤十字病院)、患者会(カトレアの森・りんりんの会)からそれぞれのピアサポーター活動について報告がありました。

グループワークでは、市民に正しい情報を提供し、患者・家族にはよろず相談の場として、自分たちの体験を生かして寄り添えるよう、お互いに助け合える場を作っていこうと話し合うことができました。

＜ 3月の催し物 ＞

● 頭皮ケアとウィッグの相談会

- 3月 1日(水) 13:00~15:00
- 3月 8日(水) 13:00~15:00
- 3月 27日(月) 10:30~12:30

● おしごとーク

- 3月10日(金) 14:00~15:30

● 社会保険労務士による相談会(要予約)

- 3月10日(金) 14:00~16:00

● ハローワーク仙台出張相談会(要予約)

- 3月13日(月) 10:00~12:00
- 3月23日(木) 14:00~16:00



がん患者さんと家族の交流会

● タオル帽子を作る会 3月14日(火)

10:00~12:00 13:00~15:00

● 毛糸で作るマスコット 3月22日(水) 14:00~15:00

★ 第11回 乳がんサロン 3月13日(木) 14:00~16:00

「治療中のアピランスケア」

がんサロン「ゆい」では、イベントを通して、参加者どうしの交流をすすめています。

ご参加お待ちしております。

東北大学病院がん相談室 電話:022-717-7115